

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
30-5	小学校	道徳科	道徳	第2学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 201	新訂 新しいどうとく 2		

1. 編修の基本方針

 「豊かな学びが未来を拓く」^{ひら}

これからの社会の変化や科学技術の進展の中で主体的に生きていくためには、「伝統や文化に立脚し、高い志や意欲を持つ自立した人間として、他者と協働しながら価値の創造に挑み、未来を切り拓いていく力を身に付けること」が重要とされています。

そして、これからの社会を生き抜くためには、既存の知識や技能、価値観を基にしながら、さまざまな課題に正対し、乗り越えるための知恵を導き出さねばなりません。

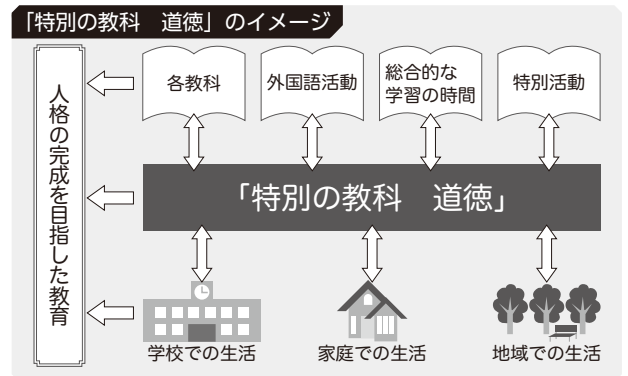
このさまざまな課題に挑んでいく力が、よりよい自己の形成やよりよい社会づくりに向かうためには、「人生や生活に生きて働く道徳性」の育成が必要となります。

本教科書は、教育基本法に示された目標を達成し、未来を切り拓くための「人生や生活に生きて働く道徳性」の育成をめざして編修に取り組みました。

上記の基本方針を基に、本教科書で育てたい子供の姿と3つの特色をお示します。

 育てたい子供の姿

- 自分の生き方を見つめることができる子供
- 自ら気づき、考え、判断できる子供
- 意欲的に行動することができる子供

1
特色

よりよく
生きようとする
心を育てる教科書

- 1 主体的に考え、自分の生き方を追求することができます。
- 2 いじめをしない、許さない心を育てます。
- 3 人間関係を築く力を養います。

2
特色

確かな道徳性を
育てる教科書

- 1 心に響く教材で、豊かな心を育てます。
- 2 指導内容の重点化により、確かな学びができます。
- 3 各教科等との関連、家庭や地域との連携を図っています。

3
特色

主体的に学習に
取り組む態度を
育てる教科書

- 1 見通しを持った学習を促します。
- 2 学習の進め方と授業の様子を具体的に示しています。
- 3 子供の成長と指導の効果がわかります。



1 特色

よりよく生きようとする心を育てる教科書

1 主体的に考え、自分の生き方を追求することができます。

*生活に生かすことができる問題解決的な学習を取り入れています。



- 仲良しの友達にフルーツポンチをたくさんよそったところを、ほかの人に見られてしまいます。好き嫌いとらわれないで接することの大切さに気がきます。
- 低学年では、学年全体を通して、子供たちの身近な生活場面から問題解決的な学習ができるようにしています。

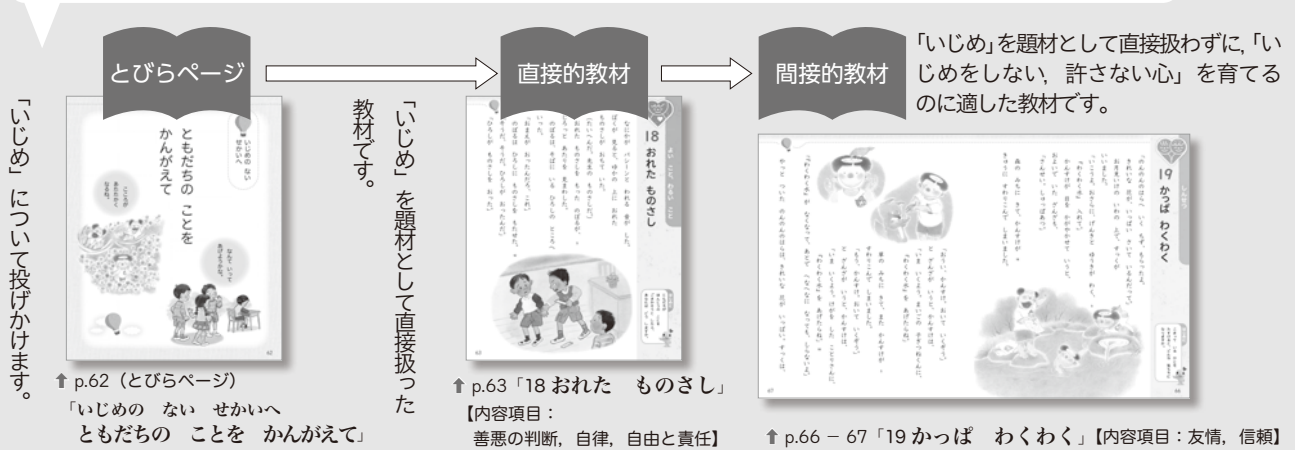
◀p.20 - 21「4 大すぎな フルーツポンチ」【内容項目：公正、公平、社会正義】

2 いじめをしない、許さない心を育てます。*いじめ問題に対応した教材を効果的に配置しています。

「いじめのない せかいへ」の構成

*2つの教材を組み合わせたユニット形式を取り入れています。

- とびらページで「ともだちのことを かんがえて」と投げかけ、思いやりの心を持てるようにします。



3 人間関係を築く力を養います。*人との関わりの中で考えることができる学習活動を取り入れています。

コミュニケーション活動「出あう・ふれあう」の構成

- メインとなる読み物教材で、ねらいとする道徳的価値について学習します。
- 付属する「出あう・ふれあう」では、コミュニケーション活動を通して友達と心の交流を図り、人間関係の構築につなげることをねらいます。

読み物教材
「28 学びゆうえんのさつまいも」
(p.99 - 101)
【内容項目：親切、思いやり】



↑ p.102 - 103 「ありがとうカード」

2 特色

確かな道徳性を育てる教科書

1 心に響く教材で、豊かな心を育てます。*楽しく、豊かに心を耕すことができる教材を取り上げています。

- 子供たちの心を揺さぶる感動的な教材
例) 「2 くまくんの たからもの」【内容項目：親切、思いやり】、「10 ともだちやもんな、ぼくら」【内容項目：友情、信頼】
- 子供たちの身近な話題で共感を呼ぶ教材
例) 「14 『かむかむメニュー』」【内容項目：節度、節制】、
「21 ながい ながい つうがくる」【内容項目：伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】

2 指導内容の重点化により、確かな学びができます。

*より重要と考えられる内容項目に複数の教材を配置し、くり返し指導を行うことで学習を深めることができます。
また、指導時期を考慮した教材配列によって、効果的な学習ができます。

- 本教科書では、学習指導要領総則の道徳教育に関する配慮事項で示されている項目に加え、これまでの道徳教育の状況調査を踏まえ、全学年を通しての重点内容項目と学年段階を考慮した重点内容項目を次のように取り上げています。
なお、重点内容項目には2～3教材を配置しています。

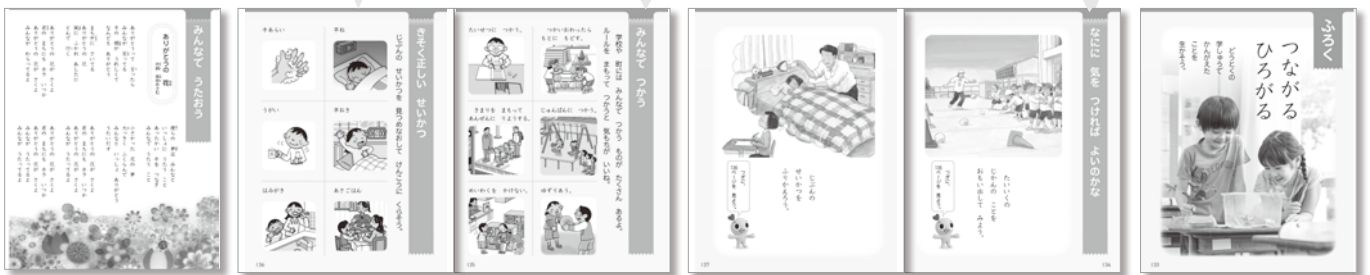
(全学年と各学年の重点内容項目)

全学年	節度、節制／親切、思いやり／規則の尊重／生命の尊さ／自然愛護
低学年	善悪の判断、自律、自由と責任／礼儀
中学年	善悪の判断、自律、自由と責任／希望と勇気、努力と強い意志／友情、信頼／勤労、公共の精神
高学年	希望と勇気、努力と強い意志／友情、信頼／勤労、公共の精神／よりよい学校生活、集団生活の充実／伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度／国際理解、国際親善

3 各教科等との関連、家庭や地域との連携を図っています。

*各教科等における道徳教育との関連を、巻末のふろくに取り上げています。

- 生活科の学習と関連して、節度、節制／規則の尊重の指導ができます。



右から↑ p.133 ふろく(とびらページ)「つながる ひろがる」/p.134,137「なにに 気をつければ よいのかな」/p.135「みんなであつこう」【内容項目：規則の尊重】/p.136「きそく正しい せいかつ」【内容項目：節度、節制】/p.138「みんなであうたおう」【内容項目：感謝】

3 特色

主体的に学習に取り組む態度を育てる教科書

1 見通しを持った学習を促します。*何を学習するのがわかるように「学習のテーマ」を示しています。

学習指導要領の四つの視点

※ 四つの視点のイメージをマークで表しています。

- A** 主として自分自身に関すること
- B** 主として人との関わりに関すること
- C** 主として集団や社会との関わりに関すること
- D** 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること



内容目録
四つの視点と内容目別に
教材を分類し、一年間の学習
内容を見通すことができます。

学習のテーマ
教材で扱う内容項目を、
子供にわかりやすい言葉
で示しています。

「おかあさん。ハンカチとって、早く
—じぶんで オッケ—
おつかい ありがとう」

上から→ p.2-3「これから 一年かんで 学ぶ こと」
→ p.10「1じぶんで オッケー じぶんで できること」

2 学習の進め方と授業の様子を具体的に示しています。

* 道徳授業の流れや様子をわかりやすく紹介することで、道徳授業への導入に役立ちます。

● ショートストーリーを読んでも話し合います。この活動から話し合うことよき気付くことができます。

● 学習活動を紹介し、授業のイメージや学習意欲が膨らむようにします。

↑ p.7-8 「ちょっと みんなではなしあってみよう」

↑ p.6, 9 「どうとくのじかんがはじまるよ」

3 子供の成長と指導の効果がわかります。

* 子供たちが自分の成長を見つめることができる、ふり返りのページを設けています。

● 「学しゅうの ふりかえり」と「学しゅうの まとめ」で、心に残った教材をふり返ることによって、自分の成長を見つめることができます。先生も子供の成長が確認できます。

● 「学しゅうの きろく」で、学習した教材を確認しながら絵を完成します。

● 「かがやく じぶん」で、1年間をふり返り、3年生につなげるページです。

↑ p.139 「学しゅうの まとめ」 ↑ p.130-131 「学しゅうの ふりかえり」

↑ p.129 「学しゅうの きろく」 p.132 「これからも かがやく じぶん」 ↑

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
どうとくの 学しゅうをすすめるために どうとくの じかんが はじまるよ	真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う心が育つように、巻頭導入教材として「どうとくの 学しゅうをすすめるために」と「どうとくのじかんが はじまるよ」を配置しました。(第1号) また、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画する態度を養えるように「ちょっと みんなではなしあってみよう」を配置しました。(第3号)	p. 4 - 9
8 げんきに そだて、ミニトマト 13 まいごに なった 赤ちゃんくら	自然を大切に、環境を保全することの大切さに気付くことができるように「自然愛護」の教材を配置しました。(第4号)	p. 31 - 33 p. 47 - 49
11 たんじょうび日 22 ぼく 27 ゆきひょうの ライナ	生命を尊ぶ態度を養うとともに、命を大切に思い、健康に気を付けて生活することができるように、3つの「生命の尊さ」を扱った教材を配置しました。(第4号)	p. 41 - 43 p. 77 - 79 p. 94 - 98
15 ひろい せかいの たくさんの 人たちと	伝統と文化を大切に、他国を尊重する態度を養うため「国際理解、国際親善」を扱った教材を取り上げました。(第5号)	p. 52 - 55

21 ながい ながい つうがくる	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する教材として「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」を扱った教材を取り上げました。(第5号)	p. 74 - 76
31 いま、ぼくに できる こと	職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うため「勤労、公共の精神」を扱った教材を配置しました。(第2号)	p. 111 - 113
出あう・ふれあう		
22 ぼく じぶんへの しょうじょう	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うため、人との関わりの中で考えることができる学習活動を取り入れた「出あう・ふれあう」を取り上げました。(第2号)	p. 77 - 81
28 学びゆうえんの さつまいも ありがとうカード		p. 99 - 103
いじめの ない せかいへ ともだちの ことを かんがえて	正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずることや個人の価値を尊重することに気付くことができるように、いじめ問題に対応した2教材を関連付けて配置しました。(第2号)(第3号)	p. 62
18 おれた ものさし		p. 63 - 65
19 かつば わくわく		p. 66 - 70
学しゅうの きろく	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすとともに、自主及び自律の精神を養えるように「学しゅうの きろく」、「学しゅうの ふりかえり」、「学しゅうの まとめ」および「これからも かがやく じぶんに」を取り上げました。(第2号)	p. 129
学しゅうの ふりかえり		p. 130 - 131
学しゅうの まとめ		p. 139, 141, 143
これからも かがやく じぶんに		p. 132
ふろく つながる ひろがる	第2学年の学習や生活と関連付けて、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と道徳心を培うとともに、礼儀を重んずることに気付くことができるように「ふろく つながる ひろがる」を配置しました。(第1号)(第3号)	p. 133
なにに 気を つければ よいのかな		p. 134 , 137
みんなで つかう		p. 135
きそく正しい せいかつ		p. 136
みんなで うたおう ありがとうの 花		p. 138

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

1. すべての児童が使いやすい教科書紙面への配慮

- ① 人権上の配慮：人権尊重についての認識を深める教材を充実させるとともに、人権・福祉に関わる社会の動きを取り上げ、人権を尊重する態度を養えるように工夫しています。[p.24-27 など]
- ② 特別支援教育：読みやすいための教科書体文字を使用し、改行位置を工夫して文章の意味をつかみやすくするなどの工夫をしています。色覚多様性への対応とともに、拡大教科書を発行しています。

2. 今日的課題への取り組み

- ① キャリア教育：様々な職業に就いている人々やスポーツに打ち込んでいる人々を扱った教材を取り上げ、自分の個性や生き方について考えが深まるように工夫しました。[p.104-107 など]
- ② ESD 教育：持続可能な社会の担い手を育むために、身近な社会的課題を自分との関係において考え、それらの解決に寄与しようとする意欲や態度を養える教材を取り上げています。[p.31-33 など]

3. その他の取り組み

- ① 教授用資料の充実：先生方が授業計画を立てられる上で、参考とされる教師用指導書の充実を図っています。効率的な教材研究と効果的な授業ができるように、教材解説と展開例および板書例を相互関連して活用できるようにしています。また、場面絵や朗読 CD を準備しています。先生方にとって一番大切な子供たちと向き合う時間を多く取れることが重要だと考えています。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
30-5	小学校	道徳科	道徳	第2学年
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 201	新訂 新しいどうとく 2		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

1. 授業の進め方がわかりやすい教科書

※道徳の時間に、何を、どのように学習するのかをわかりやすく示しています。

① するしの いみ

この教科書で取り上げている学習活動や学習内容を紹介します。

② 出あう・ふれあう

コミュニケーション活動を通して、相互理解を深めます。



③ いじめの ない せかいへ

「いじめをしない、許さない心」を育てます。



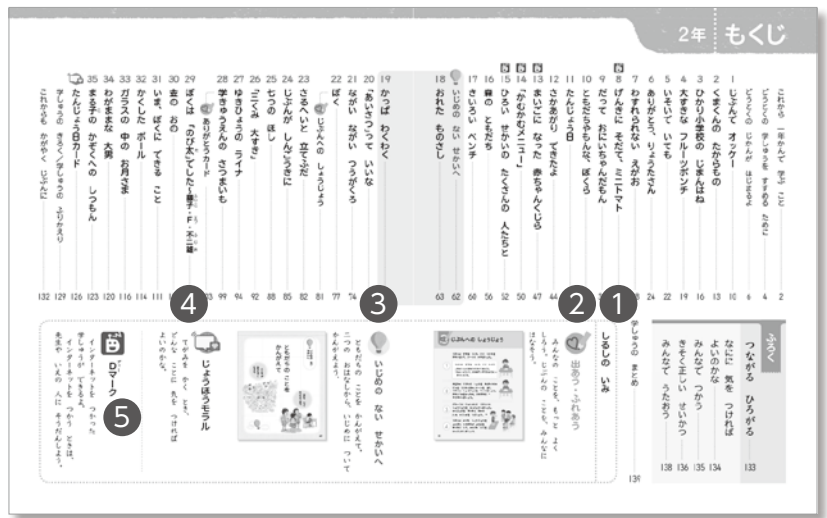
④ じょうほうモラル

情報モラル教育の指導ができます。



⑤ Dマーク

インターネットを活用した学習ができます。



↑ 2年 もくじ

「考える道徳」への学習手順

- 「1気づく」→「2かんがえる はなしあう」→「3ふりかえる 見つめる」→「4生かす」をわかりやすく示しています。



はなしあいの やくそく

- 話し合いで大切なことを示しています。

- Dマークがついている教材では、インターネットを活用して、教材内容に関連した動画を見ることができます。



↑ 2年 「Dマークコンテンツリスト」

← p.4-5 「どうとくの 学しゅうをすすめる ために」



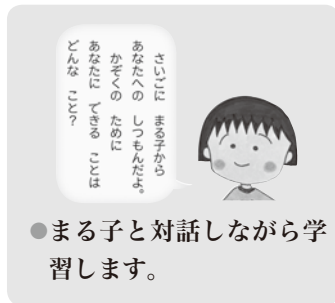
こころん

子供たちに学習の案内をするキャラクターです。

2. 考えることが楽しく感じられる教科書

*これまでの読み物教材とは異なった形式の教材を取り入れ、子供たちの多様な考えを引き出せるようにしています。

- 漫画「ちびまる子ちゃん」の家族が登場します。まる子の家族への質問を、子供たちがまる子といっしょに考えます。



- まる子と対話しながら学習します。



↑p.123 - 125 「35 まる子の かぞくへの しつもん」【内容項目：家族愛、家庭生活の充実】

3. 体験活動との関連を図った教科書

*体験活動で育まれた道徳性をさらに高めることができます。



- 「学校紹介」活動をきっかけに、学級や学校のことをもっと知りたい、友達と仲良くしたいという気持ちになります。

↑p.16 - 17 「3ひかり小学校の じまんはね」
【内容項目：よりよい学校生活、集団生活の充実】

4. 子供たちを取り巻く今日的な課題に対応した教科書

*安全・防災教育や情報モラル教育の指導に活用できる教材を取り上げています。

- 避難所での食事を配る手伝いを通して、災害時の助け合いや感謝の気持ちを持つことの大切さに気がきます。



↑p.113 「31いま、ぼくに できる こと」
【内容項目：勤労、公共の精神】



↑p.126 - 127 「たんじょう日カード」
【内容項目：礼儀／情報モラル】

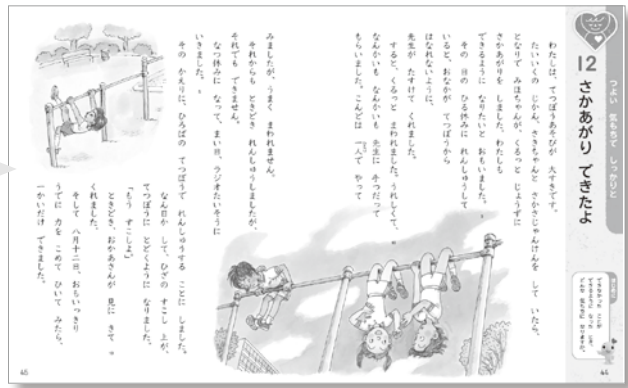
- 言葉の取り違えからいやな気持ちになったり、明るい気持ちになったりすること、相手に対する言葉の大切さを知ります。

5. 各教科等における道徳教育との関連を図った教科書

*各教科等での道徳性の育成につながる教材や学習活動を取り上げています。

●練習してさかあがりができたら達成感は、各教科等での学習意欲や態度に生かすことができます。

▶ p.44 - 45 「12さかあがり できたよ」
【内容項目：希望と勇気、努力と強い意志】

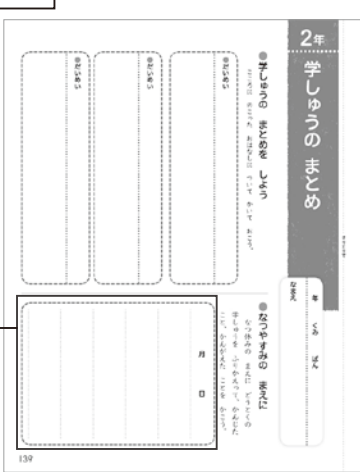
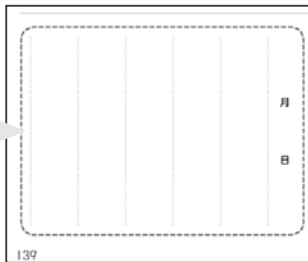


6. 特別支援教育・ユニバーサルデザインに対応した教科書

*特別支援教育やバリアフリーおよび色覚多様性などの観点から、内容およびデザインの検討・校閲をしています。

●教科書への書き込み欄には罫線を付け、子供が文字を書きやすいように工夫しています。

書きやすい「罫線付き書き込み欄」



↑ p.139 「学ぼうのまとめ」

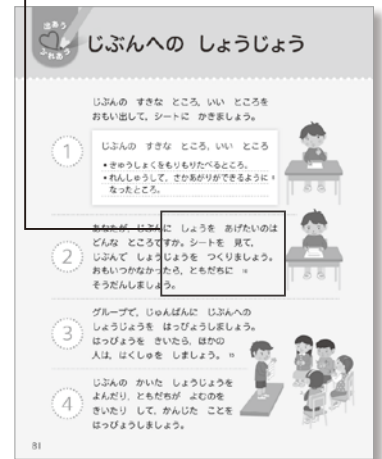
読みやすい「改行の工夫」

●教材本文と子供への投げかけ文については、意味のまとまりで改行することによって、読み間違えを防ぎ、文章の意味がつかみやすくなるようにしています。



↑ p.41 「11たんじょう日」

にしょうをあげたいのはすか。シートを見て、じょうをつくりましょう。たら、ともだちにう。










↑ p.81 「じぶんへのしょうじょう」

- 学年段階に合わせて、使用する文字の大きさ、字詰や行数を調整しました。
- 読みやすさを考慮して独自に開発した、少し太めの教科書体文字を使用しています。
- 小さい文字となる振り仮名には、読みやすさと見やすさを追求したユニバーサルデザイン書体を使用しています。
- 色覚多様性に配慮して、誰もが見やすい、見分けやすい配色をめざしました。マークなども色だけの区別をさげ、デザインを変えることで判別できるようにしています。
- 横幅の広い紙面（AB判）を採用することにより、行間にゆとりを持たせて文章を読みやすくしました。
- 教材への興味や理解が深まるよう、挿し絵や写真を大きく掲載しています。

教科書の特色

教育基本法の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ●教育基本法に示された教育の目標を達成するために、特に次の3点を育むことを重視して編修しました。 ①よりよく生きようとする心 ②確かな道徳性 ③主体的に学習に取り組む態度〔全体〕
学習指導要領の遵守	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校学習指導要領（道徳科）に示された各学年段階の内容項目については、相当する各学年において全て取り上げています。〔全体〕 ●物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる配慮をしています。〔全体〕 ●教材については、学年段階に応じて、生命の尊厳、伝統と文化、情報化への対応等の今日的課題などの多様な題材を用意しました。〔全体〕
「考える道徳」、 「生かす道徳」への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の生き方を主体的に考え、判断し、意欲的に行動できるように、道徳的価値に根差した問題を主体的に考え、生活に生かしていくことができる問題解決的な学習を取り入れています。〔p.19-21 など全体〕 ●人生や生活に生きて働く道徳性を育成するための教材を用意しました。〔全体〕
内容・系統	<ul style="list-style-type: none"> ●「読み物教材」と「学習活動ページ」（出あう・ふれあう）で構成しています。読み物教材を通して考えた道徳的価値を、より深めるための学習活動ページを、効果的に配置しています。〔全体〕
配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> ●「導入教材」、「本編教材」、「付録」で構成しています。〔全体〕 ●導入教材を活用して、本編教材を使用する道徳授業にスムーズに進むことができます。〔p.4-5, 6-9〕 ●教材のねらいを深めるための付録を用意しています。〔p.133-138〕 ●各学年の配当時間の授業を行ううえで、十分な教材数を用意しています。〔全体〕
学習意欲、主体的な 学習態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ●導入教材に、道徳授業の流れや様子をわかりやすく示しているため、学習意欲と主体的な学習態度の育成に役立ちます。〔p.4-5, 6-9〕 ●教材タイトルとともに示した「学習のテーマ」によって、何を学習するのがわかり、見通しを持った学習を促します。〔全体〕 ●学習案内役のキャラクター「ころん」の言葉が、子供の学習意欲を高めます。〔全体〕
今日的な課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●喫緊の課題である「いじめ問題」を、全学年で重要項目として取り上げています。2つの教材を組み合わせて、いじめ防止の効果を高められるよう工夫しました。〔p.62-70〕 ●安全・防災、食育、国際理解・平和などに対応した教材も取り上げています。 〔安全・防災：p.111-113, 食育：p.50-51, 国際理解・平和：p.52-55〕
評価への対応	<ul style="list-style-type: none"> ●学習活動ページでの発言内容や、学習のふり返りの記述内容から子供の成長を見取ることができます。それを手がかりとして、評価に生かすことができます。 〔p.129学しゅうのきろく, p.130-131学しゅうのふりかえり, p.139,141,143学しゅうのまとめ〕
各教科等との関連	<ul style="list-style-type: none"> ●各教科等での道徳性の育成につながる教材や学習活動を取り上げています。〔p.16-18, 44-46〕 ●巻末の付録を活用して、各教科等と関連付けた効果的な道徳教育の指導ができます。〔p.133-138〕
家庭や地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ●各学年を通して、家族や地域活動に関する題材を取り上げ、家庭や地域社会の一員としての役割と責任の自覚を深められるようにしています。〔全体〕
幼児教育・中等教育との 関連	<ul style="list-style-type: none"> ●低学年では、入学前の生活や入学後の学校生活を紹介することで、幼児教育との関連を図りました。中学年では友達との関係を扱った題材を取り上げ、高学年では中学生になるにあたって、自己の生き方に関わる教材を用意しています。〔1年：p.6-11, 4年：p.82-85, 6年：p.156-159〕
特別支援教育・ ユニバーサルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> ●特別支援教育の観点から、内容およびデザインの検討・校閲を行っています。学年段階を考慮して、文字の大きさや書き込み欄の罫線などを工夫しました。〔全体〕 ●色覚多様性の観点から、配色とデザインの検証を行いました。〔全体〕
文字・印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> ●本文書体は、独自に開発した少し太めの読みやすい教科書体を使用しています。〔全体〕 ●環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いています。〔全体〕 ●本文用紙の軽量化を図り、強力な接着剤を用いたあじろ綴じて、紙面をしっかりと開くことができるようにしました。〔全体〕

2. 対照表

	学習指導要領の内容	教材名	該当箇所	配当時間	備考
	親切, 思いやり, 希望と勇気, 努力と強い意志, よりよい学校生活, 集団生活の充実	どうとくの じかんが はじまるよ	p. 6 - 9		
A 主として自分自身に関すること	善悪の判断, 自律, 自由と責任	7 わすれられない えがお	p. 28 - 30	1	
		18 おれた ものさし	p. 63 - 65	1	
	正直, 誠実	23 さるへいと 立てふだ	p. 82 - 84	1	
		30 金の おの	p. 108 - 110	1	
	節度, 節制	1 じぶんで オッキー	p. 10 - 12	1	
		14 「かむかむメニュー」 	p. 50 - 51	1	動画付属
	34 わがままな 大男	p. 120 - 122	1		
個性の伸長	6 ありがとう, りょうたさん	p. 24 - 27	1		
希望と勇気, 努力と強い意志	12 さかあがり できたよ	p. 44 - 46	1		
29 ぼくは 「のび太」でした	p. 104 - 107	1			
B 主として人との関わりに 関すること	親切, 思いやり	2 くまくんの たからもの	p. 13 - 15	1	
		19 かっぱ わくわく	p. 66 - 70	1	
		28 学びゆうえんの さつまいも  ありがとうカード	p. 99 - 101 p. 102 - 103	1	
	感謝	24 じぶんが しんごうきに	p. 85 - 87	1	
	礼儀	5 いそいで いても	p. 22 - 23	1	
		20 「あいさつ」 って いいな  たんじょう日カード	p. 71 - 73 p. 126 - 128	1	< 1 > 情報モラル
	友情, 信頼	10 ともだちやもんな, ぼくら	p. 38 - 40	1	
16 森の ともだち	p. 56 - 59	1			
C 主として集団や社会との関わりに 関すること	規則の尊重	17 きいろい ベンチ	p. 60 - 61	1	
	32 かくした ボール	p. 114 - 115	1		
	公正, 公平, 社会正義	4 大すきな フルーツポンチ	p. 19 - 21	1	
	勤労, 公共の精神	31 いま, ぼくに できる こと	p. 111 - 113	1	
	家族愛, 家庭生活の充実	9 だって おにいちゃんだもん	p. 34 - 37	1	
		35 まる子の かぞくへの しつもん	p. 123 - 125	1	
	よりよい学校生活, 集団生活の充実	3 ひかり小学校の じまはね	p. 16 - 18	1	
	26 「三くみ 大すき」	p. 92 - 93	1		
伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度	21 ながい ながい つうがくろ	p. 74 - 76	1		
国際理解, 国際親善	15 ひろい せかいの たくさんの 人たちと 	p. 52 - 55	1	動画付属	
D 主として生命や自然、 崇高なものとの関わりに 関すること	生命の尊さ	11 たんじょう日	p. 41 - 43	1	
		22 ぼく  じぶんへの しょうじょう	p. 77 - 79 p. 80 - 81	1	
		27 ゆきひょうの ライナ	p. 94 - 98	1	
	自然愛護	8 げんきに そだて, ミニトマト 	p. 31 - 33	1	動画付属
		13 まいごに なった 赤ちゃんくじら 	p. 47 - 49	1	動画付属
	感動, 畏敬の念	25 七つの ほし	p. 88 - 91	1	
		33 ガラスの 中の お月さま	p. 116 - 119	1	
善悪の判断, 自律, 自由と責任/ 節度, 節制/感謝/礼儀/規則の尊重	ふろく つながる ひろがる	p. 133 - 138			

※ 教材は番号順に配列しています。

※ 情報モラル教材「たんじょう日カード」を扱う場合は、複数ある内容項目の教材と入れ替えて指導することを想定しています。

合計 35

*情報モラルは含みません。